

(5) 市の男女共同参画推進に関する施策について

問15 あなたは、加古川市男女共同参画センターをご存知ですか。また利用したことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。(単数回答)

図 22-1

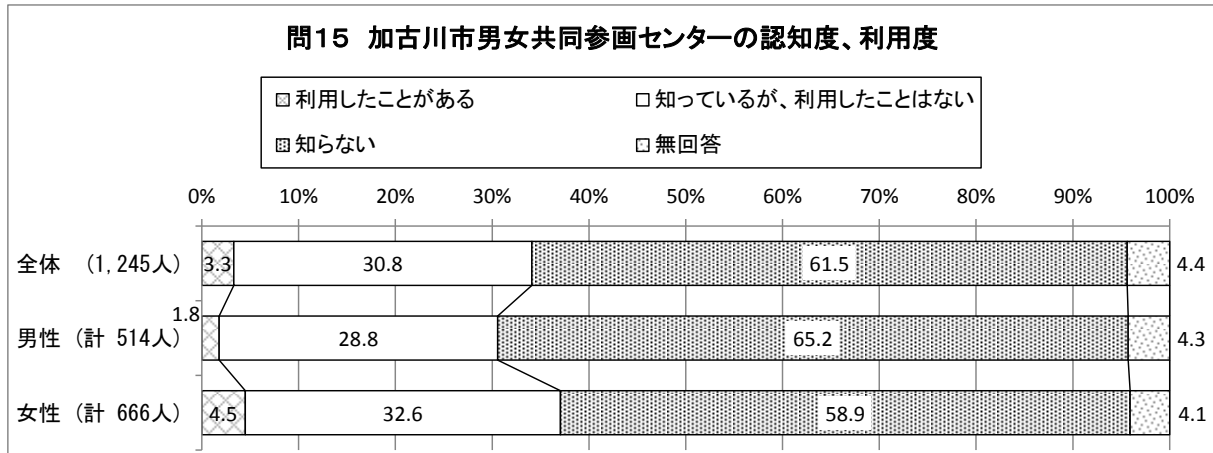
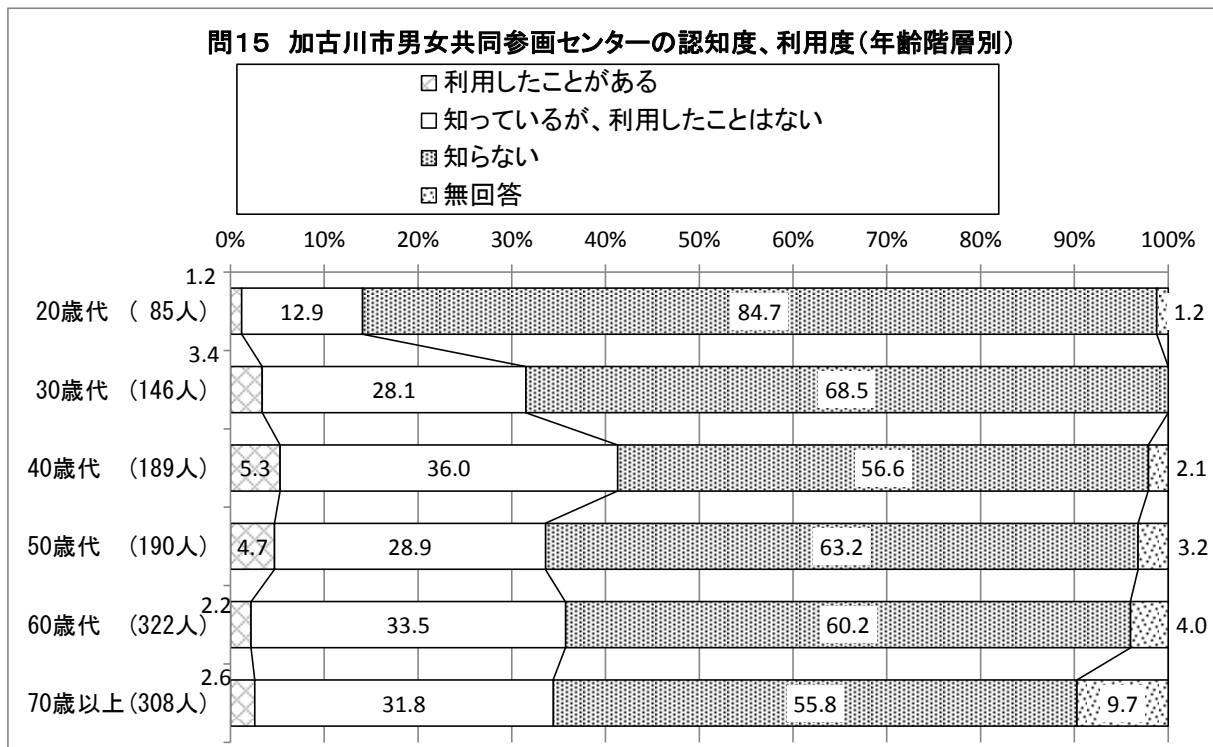


図 22-2

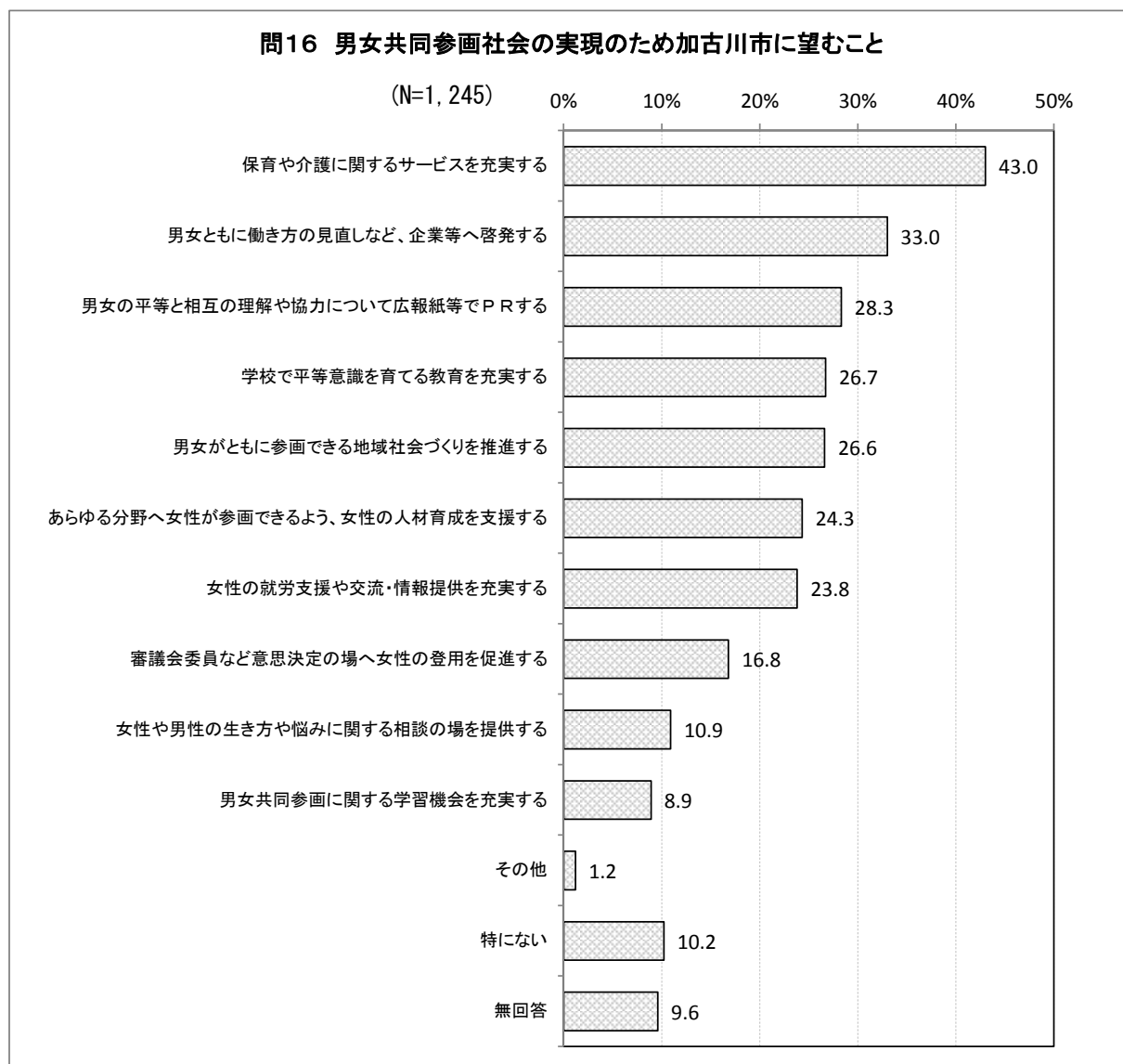


【図 22-1】「加古川市男女共同参画センターの認知度と利用度」については、「利用したことがある」が3.3% (2.2%)、「知っているが利用したことがない」は30.8% (29.2%)、「知らない」が61.5% (66.6%) となり、若干増加した。女性では、「利用したことがある」が4.5% (3.4%)、「知っている」が32.6% (31.2%) であり、いずれも男性に比べると認知度が高い。

【図 22-2】年代別では、40歳代で「利用したことがある」「知っている」の割合が41.3% (39.2%) と最も高い一方で20歳代では「知らない」が84.7% (75.8%) を占めており、若者世代での認知度が低いことがわかる。

問16 男女共同参画社会を実現していくために、あなたは加古川市に対してどのようなことを望みますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。(複数回答)

図 23-1 男女共同参画社会を実現していくために市に望むこと



「男女共同参画社会を実現していくために市に望むこと」については、最も多い回答が、「保育や介護に関するサービスを充実する」で43.0% (46.2%)、「男女ともに働き方の見直しなど、企業等へ啓発する」で33.0% (37.1%)と割合が高く、就業のための環境整備への期待が大きい。次いで、「男女の平等と相互の理解や協力について広報紙等でPRする」28.3% (36.1%)、「学校で平等意識を育てる教育を充実させる」26.7% (21.6%)、「男女がともに参画できる地域社会づくりを推進する」26.6% (25.3%)と続く。

図 23-2

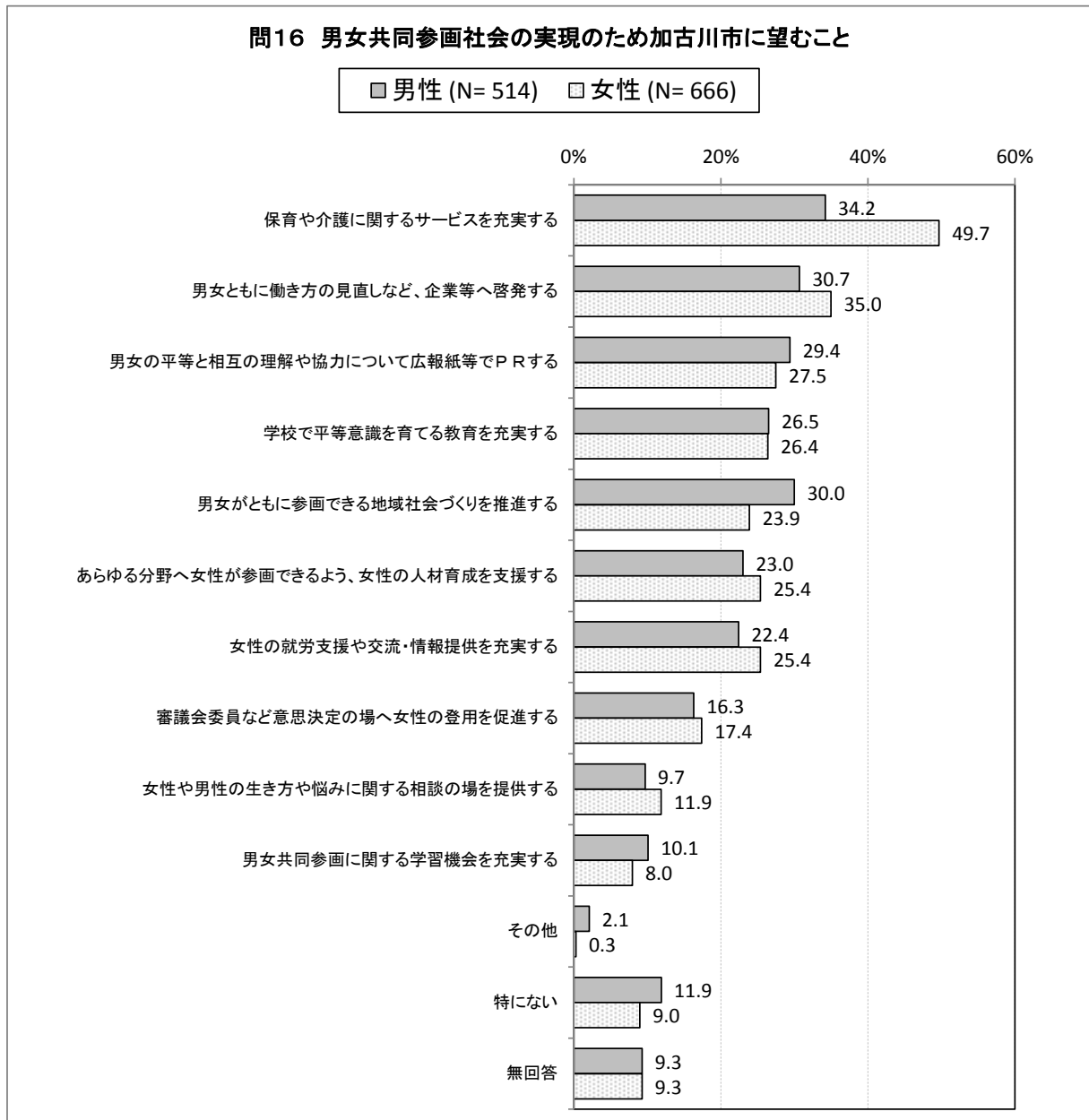


表 3 男女共同参画社会を実現していくために市に望むこと（年代別）（図 23-1 関連）

年代別	年齢	サ	保	発	直	男	紙	解	男	学	進	男	女	参	あ	流	女	促	審	を	悩	女	学	男	そ	特	無
		ー	育	す	し	女	等	や	の	校	る	地	女	女	画	ら	性	進	議	提	性	性	習	女	他	に	回
年代別	20～29歳 N= 85		42.4	30.6	18.8	22.4	32.9	24.7	22.4	17.6	14.1	4.7	-	15.3	2.4												
	30～39歳 N=146		47.9	30.8	21.9	22.6	15.1	24.0	24.7	15.1	10.3	4.1	3.4	8.9	2.7												
	40～49歳 N=189		46.0	32.8	20.1	30.2	20.6	22.8	24.3	14.8	8.5	5.8	1.6	11.1	3.2												
	50～59歳 N=190		48.4	37.4	31.1	26.8	31.1	24.2	23.7	20.0	10.5	10.5	0.5	11.1	5.3												
	60～69歳 N=322		44.7	36.6	36.3	27.6	32.0	25.5	27.3	17.4	10.9	11.2	0.6	8.4	10.2												
	70歳以上 N=308		33.8	28.6	28.6	26.9	26.0	23.7	19.5	15.9	12.0	11.0	1.3	10.4	20.5												

【図 23-2】性別では、女性は「保育や介護に関するサービスを充実する」49.7%（50.1%）となり、男性の 34.2%（41.0%）を大きく上回っている。「男女ともに働き方の見直しなど、企業等へ啓発する」、「あらゆる分野へ女性が参画できるよう、女性の人材育成を支援する」、「女性の就労支援や交流・情報提供を充実する」などにおいても男性よりも高い割合となっている。男性では「男女の平等と相互の理解や協力について広報紙等でPRする」、「男女がともに参画できる地域社会づくりを推進する」などが女性を上回っている。

【表 3】年代別でみると、「保育や介護に関するサービスを充実する」は 50 歳代で 48.4%と高い割合を占める。「男女がともに参画できる地域社会づくりを推進する」は 20 歳代、50 歳代で割合が高くなっている。